



萩市須佐地域

公民館だより

令和5年

10月

第603号

須佐地域生涯学習推進
マスコット「まな坊」

※題字は昭和48年発刊第1号時のもの

集おう！学ぼう！
手をつなごう！

発行/須佐公民館 〒759-3411 萩市大字須佐4570-1 TEL08387-6-2310 FAX08387-6-2030
弥富公民館 〒759-3302 萩市大字弥富下4043 TEL08387-8-2044 FAX08387-8-2212
特定非営利活動法人 須佐元気なまちづくりネット

スポーツで楽しく交流！

須佐地区対抗ソフトボール大会



須佐グラウンド



ランナーアウト？セーフ？
(ファースト)

今月の話題

- 2チームだけのソフトボール大会・・・2P
- 夏休み宿題大作戦！（弥富編・須佐編）・・・3P
- 須佐中学校、育英小学校運動会！・・・4P
- 「ブラブラたむら」手塚猛昌生誕170年記念
激動の時代を生き抜いた猛昌を紹介・・・6P
- 4年ぶりの敬老会（須佐地区・弥富地区合同）・・・10P
- 須佐美術展はじまるよ！11/1～5・・・10P

10月の花

「シクラメン」



～花ことば～

シクラメンの白は清純、ピンクは憧れ・内気、赤は嫉妬(しつと)です。

色によってまったく花言葉の意味が違いますね…。

令和元年6月の
生涯学習発表会から

初秋のスポーツ大会

年齢差約60才のチーム対抗戦!



須佐地区対抗ソフトボール大会

9月3日(日)、須佐グラウンドでソフトボール大会が開催され、須佐地区を4ブロックに分けた2チームが参加しました。

本来なら、盆の8月15日に帰省者とともにソフトボール大会が開催されるのですが、今年は須佐中学校の野球部が廃部になるということで、急遽、野球大会が開催され、本来のソフトボール大会ができなかったため、盆を外れたこの時期に大会を行うこととなりました。

諸行事でチームもそろわない状況の中、大人達の呼びかけにより須佐中学校の生徒と高校生が会場へ。そのお陰で試合が開催されました。

試合は一試合のみで、今回は9回(ソフトは7回)行い、2ストライク後のファールはアウトにすることとなりました。

よく見ると、片方のチームは、その日一番熟年者である70代の男性を含むほぼおじさんチーム。もう片方は、ほぼ中・高生チーム。どんな展開になるか…、試合が始まるのがとても楽しみでした。



打者一塁へ猛ダッシュ!

試合が始まると、1回から3対1と両者が得点を入れる争いとなりました。2回以降も、どちらかが1点入るかどうかの熱戦に、見ている側も目が離せません。片や中・高生チームに劣らない熟年者チーム。試合終盤になると、どっちが優勝してもおかしくない状況でした。

今、地域内の小・中学校で子ども達をどう育てていくかの熟議が、保護者、地域を交えて行われていますが、今回のソフトボール大会のように、約60才の年齢差があっても、地

域の中で楽しく交流できるということが、これからの子ども達を育てていくには、必要なことではないかなと思います。

今年も、まだまだ色々な行事が開催されると思います。そんな中で、子どもから熟年者が一緒に集うことでもあると思います。お互いが積極的に歩みよること、子ども達も自ら大人の中へ入っていく、地元で楽しく活動したことは、大人になっても決して忘れずにいてくれるのではないかと、今回の大会で痛感しました。

【大会結果】

優勝 ①・③ブロック

松原、上三原、帆柱、北谷、山根丁西、浦西



表彰式の様子

準優勝 ②・④ブロック

本町・河原丁、山根丁東、中津、水海、下三原、前地

須佐図書館コーナー

「秋は ゆっくり 動いたる」

大賀保健師監修の企画展!

★11月末まで須佐図書館で開催しています。カラダをゆっくり動かしに図書館に来てくださいね。

★新刊入りました!

『老いの地平線』

91歳自信をもってほけてます」樋口恵子 著

老いても老いても、その先にはまた新たな老いがある。老いには限りがなく、いまだ地平線は見えない。91歳、ボケを恐れすぎない樋口恵子が暮らし方、考えグセなど、老いのトップランナーの生きざまを綴る。



『ぼくのいぬは どうしてこんなにかわいいのか』

しゅん 作

チャコの鼻が黒いのは…。昼間に眠くなってしまうのは…。でも、僕が一番知りたかったのは…。小学2年生の自由研究から生まれた絵本。



夏休み後半…

みんなと頑張った宿題、

楽しかった遊びの時間

2学期が押し迫った、夏休み後半。須佐公民館、弥富公民館では、子ども達が集まって、まだ残っている宿題をみんなで言い、広い場所で思いっきり遊ぶ姿が見られました。

宿題の片付けを応援！

萩光塩学院高校の生徒が来館！

須佐放課後子ども教室

昨年度と同様、高校生ボランティアの受入希望調査があり、8月22日の宿題の片付けに応募したところ、今年も萩光塩学院高校1年生、實藤悠月（かねふじゆつき）さんと長瀬彩渚（ながせあやな）さんの2名にお手伝いに来ていただくこととなりました。

しかし当日、出席した放課後子ども教室のメンバーは3年生の男子と6年生の女子の2名だけだったので、一人ずつついてもらいマンツーマンで見てくださいになりました。3年生の方は、自主学習が残っていたので、国語と算数の問題をノートに写して解いていました。



習字を見てもらっている6年女子



6年生の方は、課題にある習字の応募作品を2枚書きました。最初は2人とも緊張して、余り話もできませんでした。徐々に打ち解け、宿題の後には、学校のことなどいろいろな話をしながら、将棋で山崩しやオセロなどを楽しく過ごしました。あつという間の2時間でしたが、2人にとつては、とても貴重な体験でした。子ども達は、「ちよっと、初めは何を話していいかわからなかった」「高校生的方から話しかけてくれてよかった」と感想を述べていました。



宿題ちゃんとできるかな…？

弥富公民館

8月17日（木）・18日（金）の両日、弥富公民館で毎年恒例の「夏休み宿題！片づけ！大作戦」が開催され、小学生7名が参加し、夏休みの宿題に取り組みました。みんな予定どおり宿題ができた！と言いたいところですが、他の子の宿題が気になって、思うようにできなかった子もいました。



残りの宿題を頑張る子ども達

また宿題の他、17日は、弥富駐在所の繁田さん夫婦にお願いして、スポーツ教室を開催しました。内容は、反射ベルトを使った鬼ごっこや、柔らかいボールを使ってサッカーのゲームをしました。子ども達は、久しぶりの運動で汗を流しながらも、楽しく体を動かすことができました。

18日の午前中も宿題をすることになっていましたが、飽きた子もいたため、ホルンフェルスと高山展望台へ行きました。初めて行った子もいたので、自然の雄大さに感激していました。



ホルンフェルスが見える場所で撮影

午後は、弥富郵便局の白神局長さんのご指導のもと、段ボールを使って工作教室を行いました。手順を聞きながら色々工夫をして、ビー玉ころがしを作りました。また、局長さんが作ってくださったゴム鉄砲をいただき、子ども達はとっても喜んでいました。宿題の目標達成ができなかった子もいましたが、夏休みの良い思い出となった2日間でした。

秋の運動会！

長い夏休みが終了しました。子ども達は、元気に学校へ登校し、運動会へ向けてまっしぐら。育英小学校の運動会からは、子ども達の大きな声や音楽が聞こえてきました。

さあ、いよいよ運動会シーズン。須佐中学校、育英小学校では、それぞれ元気あふれるパワーを存分に出し切って運動会に挑む子ども達の元気な姿がありました。

須佐中学校



「The sky is the limit ～限界を超えた先に挑戦しよう！～」のスローガンのもと、9月9日（日）、体育祭が開催されました。天候にも恵まれ、赤組、白組とも団長を中心に全力で取り組み、見ごたえある体育祭となりました。

今年、コロナ禍で自粛していた「綱引き」が復活し、急遽、親子対



赤白団長の選手宣誓

決も実施され、大変盛り上がりました。生徒数23人での体育祭となりましたが、生徒一人ひとりが一人分以上的役割を果たし、かけがえのない仲間と共に支えながら創り上げた体育祭は、これからも生徒の記憶に残ることでしょう。

運営面では、卒業生や保護者の方にもお手伝いいただき、スムーズに進行することができました。ありがとうございました。

また、今年も育英小学校5、6年生有志の応援出場に加え、須佐保育園の園児の皆さんのかけっこも加わり、保・小・中連携したにぎやかな体育祭になりました。

早朝より保護者、地域の皆様にご協力、ご声援いただき、無事に体育祭を終えることができました。誠にありがとうございました。



久しぶりの綱引きに力が入る生徒達

（記事・写真は学校が提供）

育英小学校

一方、9月16日（土）

に運動会が行われた育英小学校では、「全力疾走！元気いっぱい！スパー育英っ子」をスローガンに、1年生



カゴの中めざし「それ～っ！」…玉入れ



バトンをもらって猛ダッシュの児童

から6年生まで一丸となって約2時間の競技を精一杯取り組みました。今年も半日だけの運動会でしたが、児童達が一つひとつの競技を、一人ひとりが歯を食いしばって頑張っている姿に、家族や来賓の皆さんが大きな声援をかけ、そして、最後は必ず児童達に拍手が送られていました。応援合戦では、赤組、白組どちらも、まずは相手の功績をたたえ、その後、それぞれ大きな声で優勝目指した歌を披露していました。

一番盛り上がったのは、やはり最後の紅白リレーです。応援側も誰もが注目！近くまで走って来た選手に、手を叩きながら「頑張れっっ！」「行け、行けっっ！」とあちらこちらで声援が飛び、見ている側もスピード感あふれ、手に汗握る最後にふさわしい競技でした。

閉会式では、赤組、白組の各団長が「今年最後の運動会でしたが、思い出に残る運動会となりました。」と述べていました。

結果は、305対284で白組が勝ちましたが、児童全員がそれぞれの場面で協力し合い、予定よりも早く閉会となりました。2学期早々の運動会で準備も大変だったと思いますが、児童達の顔は、やり終えたという清々しい笑顔でした。



旧須佐町中央公民館

思い悩めば朗報が・・・

町長の前で大きな啖呵(たんか)を切ったものの、一向に進まない状況の中、夜間開館の朗報が、平成7年10月日本テレビ系の番組で、24時間開館している図書館の報道がなされました。場所は長野県川上村にある農村総合文化センターの施設の一部(23㎡)を夜間開館しているというニュースをキャッチ、主にビデオテープを貸し出す装置で24時間開いている施設は珍しく興味津々。幸いにも、当阿武郡内にも川上村があり、従来から全国にある川上村が集まる「川上村サミット」なるものを開催しているとの情報を知っていました。阿武郡川上村の友人に頼み、長野県川上村の情報をキャッチ。今ならインターネットで簡単に調べられるのであるが、当時としては大変な事であったが、普段からアンテナを張り巡らせている私

にとつては、そう難しいことでもなく、1週間後にはその情報が届きました。川上村は高原野菜でレタスを栽培する村で、レタスの販売は日本一という、豊かな村らしく、どこか建物の一画に噂の図書館らしきものがあると思われる。と書かれてありました。図書館と言っても施設の図書室に過ぎないと後に出会うこととなる所長さんが話されてきました。ビデオテープ300本が、夜間専用入口から入館し、無人で貸し出せるというシステムを開発したこと。当館で開発を予定している夜間開館の大きな手がかりを感じた時となりました。しかし、まだま



長野県川上村農村総合文化センター

だ夜間開館は、夢の中夢・・・

川上農村総合文化センター

図書館建設構想模索の毎日が続く中、平成8年3月教育長に「長野県川上村へ行かせて下さい」と相談、即二つ返事でOKをもらうことができました。しかし、年度末の3月という事で、旅費もない中ほとんど自腹状態。いかに安く行けるか？そして、要件を確実に済ませることができかが課題となりました。

平成8年3月12日、3月とはいえまだ肌寒い時期でした。1泊2日で教育長の許可をもらい、私は小郡駅から寝台列車を利用し静岡県富士駅で下車、それから身延線で甲府駅、中央線で小淵沢駅、そこからは小梅線で信濃川上駅を目指しました。何だか西村京太郎のサスペンスの主人公にでもなった気分でした。表を片手に、午後1時前に川上駅に到着しました。

長野県は、前夜に降った雪で真っ白。駅を出ると革靴は雪に埋まり、行けども行けど到着せず、広い原野で迷子状態。再び駅に舞い戻り、タクシーで農村総合文化センターに到着。少し遅れたが、センターの館

長に歓迎され、事細かく夜間の入館・退館の方法や自動貸出装置の利用方法などを教えて頂きました。図書館は、ただ広い文化センターの一角23㎡を夜間開館しているというものでした。

この図書館は、山梨県にあるT文化大学のA氏が、日本初の本格的24時間図書館建設のために、実験的に創ったもので、A氏はこの後に建設される山梨県大泉図書館(金田一晴彦図書館)を第一号にする予定だったが、お互い何の情報も知らないうまま同時期に24時間図書館構想が出来上がって行ったことに、こちらにも驚きましたが、それ以上にA氏の驚きは大変だった様子でした。長年大学において研究されてきた24時間図書館構想を、いとも簡単に素人の須佐町が先行したことになることは、かなりの衝撃だったのかA氏は、須佐のオープンから数ヶ月後に開館した館が二番煎じとなるため大泉図書館は、夜間は10時までの開館となりました。大学の先生らしいプライドだったのでしよう。

※金田一春彦記念図書館
金田一春彦氏から寄贈された資料が収蔵されている「ことばの資料館」です。

タムラの

まち歩き



タモリに負けずわが町を紹介

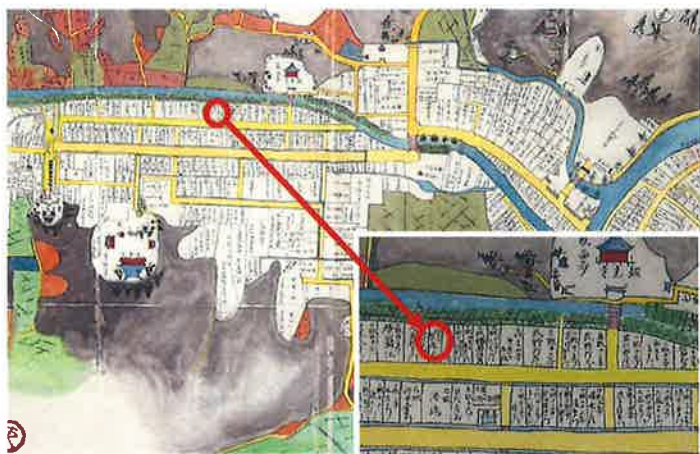
「ブラタモリ」ならぬ『ぶらぶらタムラ』が、わが町を紹介します。今回はがらりと趣きをかえて、須佐出身の実業家「手塚猛昌」の生誕170年にあたることから、これを記念して手塚が、幕末・明治・大正・昭和に至り激動時代を生き抜いた生涯を紹介します。

須佐河原丁で生まれる

須佐横屋丁にある紹孝寺前を流れる須佐川を渡ると河原丁に入ります。この河原丁筋は、かつての藩政時代下級武士が住む通りと呼ばれていました。この筋を東方に500m上がって行くと、右側に電柱が立っている奥地(雑草が繁茂している)が岡部家(手塚猛昌)屋敷跡です。この頃日本は280年余りにも及ぶ徳川家による幕藩体制も終わりを迎え(幕末)、欧米列強の登場により、鎖国から開国への道を歩まざるを

えない状況の中、幕府の政権維持能力も当事者の必死の努力にもかかわらず限界を示していました。度重なる外国船の来航の中、嘉永6年(1853)6月3日には、米国のペリ―総督率いる黒船4隻が浦賀沖に来航。日本国が大きく揺れ動いていた時代の頃です。

萩藩領主益田家家臣岡部護英の次男として、楮三郎(ちよさぶろう)／後の手塚猛昌)が阿武郡須佐村第93番屋敷(河原丁)で誕生しました。



須佐市中細見図

岡部家は、武士とはいえ非常に貧しい家柄で、書籍を買い求めるだけの家計的な余力もなく、楮三郎はわ

ずかに四書五経の素読を父護英から受け、文字を知る事を得たるに過ぎませんでした。

江戸時代末期の須佐市中細見図を見ると、今も変わらない道筋をたどることが出来ます。地図の下部部分(東側)の通りを山根丁筋といい上級武士の屋敷が建ち並び、町の中央を本町筋といい、中級武士や商家が並び、そして前述しましたように地図の下部部分(南側)川筋に近い通りを河原丁筋といい下級武士たちが住んでいました。

当時の武士の石高を表す分限帳では、岡部家2軒の存在を確認することができましたが、屋敷は確認できませんでした。後に土地の登記をする中で、細見図中の山中悟人の番地を岡部家が登記していることから、山中悟人の屋敷内を借用していたものと思われます。その昔、土地を持たない武士達は屋敷の一部を借用するといった事例は多々あったと言われています。岡部家が生活していた河原丁の屋敷跡は今雑草に覆われています。

生活は苦しくても、勉強だけは人に負けない読み書きの基礎を父親が行っていたことが伺えます。岡部家の墓(紹孝寺横)を見ると、子ども

達の後の成長を垣間見ることが出来ます(活躍が墓碑に)。

育英館の入学が許される

子弟教育機関として設置された、郷校「育英館」も、主に中級武士以上の子弟教育の学び舎でした。

しかし、益田家第33代親施の時代には、学制改革が行われ、志あるものの入学が認められ、楮三郎にとっては大きな学ぶことのチャンスを得ました。

これは、親施が吉田松陰と親しく交流する中で、松下村塾との塾生の交換や吉田松陰の教えに対して、感化されてきた表れと思われる。



郷校 育英館

楮三郎は、水を得た魚の如く、育英館ですぐさま頭角をあらわし、塾頭の坂上忠介に師事し、和漢の学者との付き合いは、彼が実業家として活躍する中においても交流が続いたことが伺えます。(つづく)

子育て支援日記 テーマ／昔の遊びを伝えよう！

なつかしい思い出



須佐中学校PTA会長

中本 健太郎

ファミコン

僕たちの小学校の頃は、ファミリコン（コンピュータ(1983年発売)が全盛期で、エキサイトバイクをして感動したことを覚えています。いろいろなゲームがありました。スターソルジャー（シューティングゲーム）が一番好きでした。連射をしすぎて肘をいためたりしていました。そのひと昔前には、ゲームウォッチ（ニンテンドー発売の携帯型液晶ゲーム機）で、ドンキーコングをしていました。

クワガタ・カブトムシ取り

同級生から堀田にクワガタのいいポイントがあると聞き、そこに樹液の出る大きな木があって、ミヤマクワガタやノギリクワガタがいきました。そういう場所には、たいいてい樹液を求めてでっかいスズメバチが重低音を響かせてやってきました。「来た、来たぞ、来たぞ、叩け、叩け、叩け」

「！」と、それをお菓子の金物のフタで叩いたりして、身を守っていま

した。今思えば、よく刺されなかったなあと。夜の街灯にはヒラタクワガタが。結局、憧れのオオクワガタには一度も会えませんでした。そして、秋が近

づくところに逃がすのが恒例でした。今でも子ども達、特に男の子には人気ですね。



フナ釣り

三原の大きいつつみにミミズを掘ってフナを釣りに行ったり、野頭に鯉を釣りに行ったりしていました。その当時、使っていた竿は、ブルーチップで貰った物で、今でも子ども達が使ったりしています。

今から40年も前のものですが、捨てなくてよかったなあと思っています。水海川の上流には、ナマズなんかも

いたりして腰まで浸かって歩く、よく足に当たってびっくりしました。

最近の子ども

達には、海も子どもだけでは危なく、沼やつつみには近づかないようにとのことなので、遊びも自然と変わってきますね。



スポ少サッカー

今ほど戦術的なこともなく、パスもワンツーぐらいでドリブルで抜いてはセンターリングをあげるような単純なサッカーでした。リフティングは100回できたらヒーローでみんなから尊敬されていました。最近の子は、何百回や千回やつたとかがすごいですね。



一番の思い出は、須佐大会で宿敵

奈古にPK戦で勝ったことで、その時に、僕がPKを外したことを今でも鮮明に覚えています。

しかしその後、勝ったご褒美に、保護者の方に連れて行ってもらった山牛の焼肉、最高でした！

冬休み明けのコマ回し大会

小学校の頃、正月明けにはコマ・

竹馬・お手玉・羽根つきの大会があってみんなで競い合いました。コマの部門は、「せーのっ」で回して何分間回せるか、空中手載せで綱渡りを何回できるかなどを競い合います。

また、コマにマ

ジックで色を塗ったりして遊んでいました。



昔も今もドラゴンボール

毎週土曜日が少年ジャンプの発売日、集団下校の時に、前のグループと競争して駅のキオスクに走って買いに行つたものです。（遅くなるのと品切れになるので。）

現在、子どもが買ったドラゴンボールが本棚にあるのを見て懐かしく思います。世代を超えて人気があるんだなど…。

うちの子も達を見てみると、携帯でYouTubeを見ながら、スイッチでゲームをしながら、こつちの話にも口を挟んできます。ある意味すごいなと感じています…。

ゲームやインターネットもほぼほどこに、外で太陽を浴びながら遊んでほしいものです。



須佐地域の安全・安心なまちづくりを応援する！ わがまちの駐在さん

新^{えい}衛ちゃん、^{しげ}繁ちゃんが行く！



須佐駐在所：衛藤 【江崎幹部交番での運転免許証更手続き】

江崎幹部交番では、令和5年4月1日から、運転免許証の更新手続きなどの運転免許窓口業務日が、「毎週水曜日の週1回」のみに変更になっています。又、運転免許更新時に必ず受けなければならない「更新時講習」（高齢者講習を受けた方は除く）については、「毎月第2・第4水曜日」のみです。

各運転者区分における講習日程については、次のようになっています。

「優良運転者」1日2回…1回目が「10:00～10:30」、2回目が「10:45～11:15」

「一般運転者」1日1回…「13:00～14:00」

「違反・初回運転者」1日1回…「14:30～16:30」

「優良」、「一般」などの運転者区分については、事前に郵送される「更新案内ハガキ」に記載されていますので、ハガキの記載内容を確認して受講してください。

更新手続き、講習及び免許証の受領の流れについては、

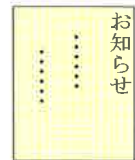
○講習のある「第2・第4水曜日」の講習が始まる2、30分前に交番へ行って、先に更新手続きを済ませたうえで、当日の該当する講習を受けて、後日、交番で新しい免許証を受領する

○水曜日の受付時間内に交番へ行って、更新手続きだけを済ませ、その際に指定された後日の「第2・第4水曜日」に講習を受けた後、当日、新しい免許証を受領する

等の方法がありますので、それぞれご自分の都合によって行ってください。

なお、毎週水曜日の業務日には、更新手続きのほか、「免許証の記載事項変更」、「自主返納」、「運転経歴証明書」の手続きも行っています。

須佐地域のドライバーの皆さんのうち、近くの江崎幹部交番で運転免許証の更新手続きを行う方が多いと思われますので、交番での更新手続き要請についてお話しします。また、今年10月から始まる「一般運転者講習のオンライン化」についても、ご紹介いたします。



弥富駐在所：繁田 【一般運転者講習のオンライン化について】

山口県では現在、運転免許証の更新時における手続きを大幅に短縮するため、「オンライン講習」を推進しているところですが、令和5年10月1日から、更新時講習の区分が「一般」の方も「優良」の方と同様に、オンライン講習を受講することができるようになります。

オンライン講習の流れについては、

①更新ハガキの受取

更新ハガキは、概ね誕生日の40日前に発送され、ハガキには『オンラインでの受講が可能』とお知らせが記載してあります。

②講習動画の視聴（オンライン講習の受講）

申請者のスマートフォンやパソコン等により、『約60分間の講習動画を視聴（※動画視聴にはマイナンバーカードと免許証が必要です）』、『受講状況を確認するため、3回顔画像の撮影を実施』、『確認問題の回答及びアンケートの回答』をしていただく必要があります。

③山口県総合交通センター、または、警察署等での更新手続き

通常の新規更新手続きと同様に、「適性（視力）検査等」と「手数料の納付」で手続きが完了し、講習時間と講習までの待ち時間が不要となるため、滞在時間の大幅な短縮になります。

④免許証の交付

交通センターの場合は即日交付、萩警察署又は江崎幹部交番の場合は後日交付となります。

なお、オンライン講習受講者の新免許証の交付は、申請手続きを行った警察署又は幹部交番での受け取りとなりますのでご注意ください。





秋本番の10月は野菜の生育に最も適した季節です。適切に栽培管理を実行しましょう。

野菜づくりのポイント



○ダイコン

上旬にはタネまきを終わるようにします。遅くなれば生育をよくするためポリマルチ等を行います。

○ニンジン

上旬のタネまきは2-3月どりのニンジンとなります。ポリマルチ等の寒さ対策の工夫が必要です。

○カブ

上旬まきとなれば年明けの収穫となります。寒さには土寄せ等の注意が必要です。

○ホウレンソウ

年内どりをするには、中旬の前半まきが限界でしょう。



○タマネギ

タネまきの適期は過ぎますが、上旬となった場合は、晩生種の「もみじ」や「ネオアース」などを作ります。

○キャベツ

自家育苗をする場合は、10月上旬がタネまきの最後の時期です。セル苗やポット育苗の方法がよいでしょう。

○ジャガイモ

追肥、中耕、土寄せの大事な時期です。特に土寄せは是非行いましょう。

○ハクサイ

成長が早いので、追肥は早目に行います。最後の追肥は、ウネ全体が葉で覆われる前に化成肥料を施します。

共通した管理のポイント

- ① ハクサイ、キャベツ、カブ、ダイコン等は成長が早いので追肥は早めに(化成肥料等)、また間引き、中耕は適期に適切に行います。
- ② アブラムシ、ヨトウムシ、ネキリムシ等には特に注意して、防除に努めます。

①

○足・○穩

○覚・○粋

②

○将・膨○

○拡○・○名

③

○意・無○

○視・匹○

④

○管・○咳

○落○・○大○

「4字熟語」は何でしょう? (※答えは、最終ページ)

今回も「漢字クイズ」です。
「Q、次の①〜④には、それぞれ4つの単語が書かれています。それぞれの単語の中には漢字の書かれていない空白部分○があります。○は、①〜④それぞれ読みは違っても同じ漢字が入ります。①〜④にはそれぞれどんな漢字が隠されているのでしょうか。また、その4つの漢字を使ってできる「4字熟語」は何でしょう? (※答えは、最終ページ)」

お家時間を楽しく過ごそう!



四字熟語 =



手塚猛昌生誕170年記念

企画展「大時刻表展」

手塚猛昌(幼名/岡部椿三郎)は、幕末の嘉永6年(1853)須佐河原丁で生まれました。岡部家は、武士とはいえ非常に貧しい生活で、父の教えで文字を覚えました。その後神官の道を歩むため、黒川八幡宮神主手塚家の養子となり、猛昌は、学ぶことの大切さを感じ慶應義塾に入学。卒業後は、恩師福澤諭吉の勧めで日本初の時刻表を創刊しました。次々に事業を展開し、最後には学校(後に大学)を創設。

激動の幕末から昭和時代を生き抜いた、手塚の生涯と、実業家として活躍を時刻表とともに紹介します。

記



- 会 期 令和5年10月5日(時刻表記念日)
~12月10日(日)
- 場 所 須佐歴史民俗資料館(みこと館)
- ※詳細は須佐公民館(☎02310)まで

敬老の日

53名が元気に出席!

須佐地域敬老会

地域トピックス



9月18日(月・祝)、須佐文化センターで、須佐地区・弥富地区合同の敬老会が行われました。

コロナウイルス感染症拡大予防のためこれまで中止されていましたが、今年4年ぶりの再開に出席された敬老者の皆さんは、久しぶりに会った友人と笑顔を交わされ、喜ぶ姿が見られました。

当日は、田中文夫萩市長も主催者



田中市長からお祝いを頂く敬老者

として出席され、お祝いの言葉を述べられました。式の後、萩市の劇団「鹿島寿」の「お種と仙太郎」という笑いあり、涙ありの時代人情芝居を見てひとときを過ごし楽しんで帰られました。

第39回 須佐美術展開催

★開催期間 11月1日(水)~11月5日(日)

9:00~16:00

★開催場所 須佐公民館 : 須佐文化センター



《人権教育啓発作品》

人権に対する正しい理解を求め、明るく住みよい社会を目指し、皆さんの心に訴える力作を展示します。

《萩市美術展巡回作品展》

萩市で開催された美術展の中から、すぐれた作品を展示します。

《ふるさと愛護スケッチ展》

須佐地域のふるさとの自然と文化・文化財に対し、お互いが認識を新たに、保護・活用を図り後世に伝えることや、郷土を愛することを育むことの重要性を考え、歴史と文化、そして美しい自然に囲まれた須佐地域を大切にする心を培うことを目的に毎年開催しているものです。

今年も小・中学生を中心に多くの力作が展示されます。

【作品募集!】…詳細はチラシを見てね

皆さんからの作品を募集しています

主催=須佐美術展実行委員会:萩市

生涯学習作品コーナー

【俳句】

長い夏梨栗ぶどうで秋感じ

(押谷) 中村 恵

茹で栗の皮を丸ごとむき食らう

(入江) 緒方恵美子

【短歌】

我が孫と同じ年ごろ回天に

今ある平和の礎となり

(8区) 鈴木ミツヨ

包丁を研ぎし終えたり梨の皮

くるりとむけて秋の味わい

(青葉台) 田村雅利



【身近な出来事を】

俳句・短歌・川柳にしてみませんか?

自分の身の回りの出来事などを、俳句(5・7・5)、短歌(5・7・5・7・7)、また、季語がない川柳でおもしろい文を作ってみませんか? 難しい言葉でなくても大丈夫です。まずは簡単なことばで作成し、須佐公民館の公民館だより編集係(緒方)まで持参してみてください。(公民館だよりに掲載することもありますのでご了承ください。)



須佐の偉人伝 大塚均

79

このコーナーでは、切手デザインの大塚均(山根丁東出身)さんがデザインされた約120点の作品を随時紹介しています。切手カバー図案も合わせてお楽しみ下さい。

日本近代文学館開館記念郵便切手

明治以来100年にわたる近代日本文学に関する図書、文献をはじめ、各種の資料を総合的に収集保存して一般の閲覧に供する重要な文化施設として東京目黒区的場公園内に建設中の日本近代文学館が落成し、4月11日に開館の運びとなったので、これを記念し次のような特殊郵便切手を発行する。

昭和42年4月11日15円郵便切手1,900万枚発行する。

大塚均56歳時の作品である。



大塚 均
(1911-1998)



2023

10月 地域カレンダー

● = 須佐公民館 ● = 弥富公民館 ● = 生き生き教室
● = 学校・保育園行事 ● = スポーツ関係 保セ = 保健センター
● = 子ども対象行事 弥G = 弥富グラウンド

| 日曜日 | 月曜日 | 火曜日 | 水曜日 | 木曜日 | 金曜日 | 土曜日 | |
|--|--|--------------------------------------|---|---|---|---|--|
| 1 ■そばの花まつり (弥富) 9:30 | 2 ◎麻雀クラブ 13:00 ◎ピンポンクラブ 13:30 | 3 ●学 育英小稲刈り(予定) | 4 ●学 小学生陸上記録会 | 5 ■手塚猛昌 生誕170年記念 大時刻表展(~12/10) | 6 ◎手芸クラブ 9:30 ◎囲碁・将棋 13:30 | 7 | |
| 8  | 9 スポーツの日  | 10 ●須 パッチサークル 9:30 ◎工口クラブ 9:30 | 11 ◎歩こう会 8:45 ●須 色えんぴつ画 13:30 | 12 ●学 須佐保育園遠足 | 13 ◎つどい会 8:00 | 14 | |
| 15 家庭の日 | 16 ◎麻雀クラブ 13:00 ◎ピンポンクラブ 13:30 ●須 あおば勉強室 9:30 | 17 ◎生き生き体操 8:45 | 18 ●弥 放課後子ども教室 15:30 | 19 ●弥 さつき学級 7:30 ◎生き生き体操 8:45 | 20 ●学 育英小 人権教育参観日 ◎手芸クラブ 13:30 | 21 ●学 須佐中文化祭 | |
| 22 ●弥 子ども会 8:00 | 23 ●弥 料理教室 9:30 ◎麻雀クラブ 13:00 ◎ピンポンクラブ 13:30 ◎工口クラブ 13:30 | 24 ●須 パッチサークル 9:30 | 25 ●須 色えんぴつ画 9:30 ◎音楽療法 13:30 | 26 ■幕末体験育英塾 | 27 ●弥 グラウンドゴルフを楽しむ (弥G) 9:30 ◎手芸クラブ 9:30 ◎囲碁・将棋 13:30 ■読書週間(~11/9) | 28  | |
| 29 ●弥 弥富地区体育大会 8:30 | 30 ●弥 料理教室 9:30 ◎工口クラブ 9:30 ◎ピンポンクラブ 13:30 ※須佐美術展準備 13:00 | 31 ■心配ごと相談 (弥富) | ★読書週間 期間：10/27~11/9  | | | |  |

伝言板

●あおば勉強室

健康食品「昆布料理を作ろう！」
○とき 10月16日(月)
午前9時30分~13時

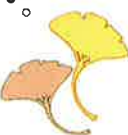
●弥富さつき学級

「岩国市防災学習習館視察研修」
○とき 10月19日(木)
午前7時30分から
○ところ 岩国市
○参加費 2200円(昼食代)
○申込み 10月12日(木)まで
に弥富公民館☎2044へ
○ところ 須佐公民館
○講師 藤家幸子(佐々並)
○申込み 10月10日(火)まで
に須佐公民館☎2310へ
(※エプロン、三角巾持参)

●須佐あおば勉強室・さつき学級 合同研修会

「防府市マツダ工場見学ツアー」
○とき 11月29日(水)
午前7時30分出发
○ところ 防府市
○参加費 1000円
○申込み 11月20日(月)まで
に須佐公民館☎2310へ

※弥富さつき学級研修・須佐合同研修についての詳細は、各チラシをご覧ください。



編集後記

長年、切れた蛍光灯で、皆さんに大変ご迷惑をおかけいたしました。公民館全館LEDライトになり、どの部屋も明るく過ごせるようになりました。
これからも、明るくなった公民館で、いろいろな行事や活動に越したいただき、皆さんの元気な笑い声で、ますます公民館が明るくなることを願っております。

◎10Pのクイズの答え

- ①不
- ②大
- ③敵
- ④胆

四字熟語「大胆不敵」

毎月第3日曜日は「家庭の日」
今月は「15日」です
★家族みんなで過ごしましょう！

| 須佐地域の人口 (R5.8月末現在) | | | |
|--------------------|---------|--------|-------|
| | 世帯数 | 人口 | 前月比 |
| 須佐 | 954戸 | 1,723人 | (△4人) |
| 弥富 | 222戸 | 409人 | (1人) |
| 合計 | 1,176戸 | 2,132人 | (△3人) |
| 昨年比 | 世帯数△31人 | 人数△91人 | |